

寄宿舎便り



令和7年10月24日発行

第5号

文責 山平

長かった残暑がやっと和らぎ、秋を感じられるようになりました。寄宿舎でも過ごしやす
い日が増えてきています。舎生のみなさんは、文化祭に向けて準備や練習が活発になってき
ています。行事に向けて、体調万全で臨めるよう寒暖差や疲れに気を付け、生活していきた
いと思います。(山平)

◆◆◆◆◆ 不審者対応寄宿舎合同避難訓練を行いました ◆◆◆◆◆

9月18日(木)に不審者対応の避難訓練を熊本聾学校寄宿舎と合同で行いました。

熊本東警察署のスクールサポーターの方を迎え、「19:10 にインターホンが鳴り、配達員
になりすました不審者が舎生宛ての荷物を届けに来た」という想定で訓練を行いました。セ
ンサーや放送の音で驚く舎生も見られましたが、職員の指示を聞き、部屋の窓とドアにカギ
をかけ電気を消し、静かに待機するなど、落ち着いた行動ができていました。

「不審者に気づかれないように静かに待つことができた。」や、「危険が近くにあることが
分かった。」「声の大きさには気をつけようと思う。」など舎生の感想の中に、防犯に対する
意識を再確認することができました。

また、訓練後にスクールサポーターの方からも、防犯ブザーやスマートフォンのアプリを
使用し、外出先での身を守る方法、自宅等のエレベーターでの不審者対応方法についてアド
バイスを頂きました。私たち職員も日頃から施錠の徹底、迅速な報告・連絡・相談、防犯グ
ッズの確認、来訪時のインターホン対応など予防対策を徹底し、安心安全な寄宿舎生活が送
れるように努めていきます。(柿下)

十五夜飾り作り

9月16日(火)の夕食後に希望者が食堂に集まって、紙粘土で十五夜の飾りを作りました。
「やっぱり十五夜はウサギですね。」「とうもろこしてこんな感じ?」「このキャラクターは
何でしょう?」など沢山おしゃべりをしながら楽しく作りました。(北川)



🐰 クイズと団子で大盛り上がり！聾・盲交流



10月6日(月)食堂にて聾・盲十五夜交流が行われました。
参加者は混合の4チームに分かれ、まずは、自己紹介からスタート。
「学年、名前と好きな〇〇」を伝え合い、交流のきっかけとしました。
続いてはチーム対抗クイズに挑戦！シンキングタイムでは「これかな？」「あれかな？」とチーム内で活発に相談し合う様子が見られました。
クイズで盛り上がった後は『お団子タイム』。各自が選んだお団子を美味しそうにほおばり、笑顔があふれました。会の締めくくりは、スクリーンに映し出されたリアルタイムのお月様を囲んでの記念撮影。秋の季節を感じる、心温まる会となりました。(立野)



11月行事

4日(火)	18:30	誕生者紹介
10日(月)	18:05	役員会

